

# 『山形県介護職員サポートプログラム』の推進について

## 基本方針

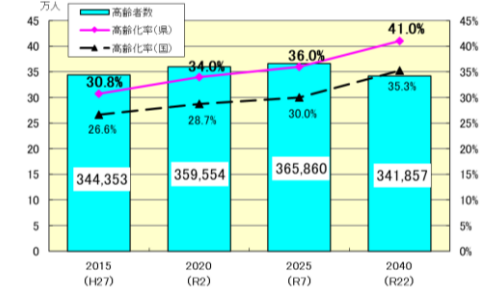
介護職員の人材育成及び確保、定着、離職防止を図るため、「山形県介護職員サポートプログラム」に基づき、県及び関係機関・団体（国、市町村、養成・教育機関、施設・事業所、関係団体）による役割分担及び連携・協働により、介護職員をサポートする事業を総合的かつ一体的に実施し、介護職員が安心して介護業務に従事できる体制を構築する。

## 現状と課題

### 現 状

#### ○本県における高齢化率の推移

・高齢者数は2025年をピークに減少に転じるが、高齢化率は上昇を続け、2040年には41%に達する。生産年齢人口が減少する中、介護人材の不足が危惧されている。



- ・R3年の県内の介護施設・事業所における介護職員の離職率は9.2%  
※全国の離職率：14.1% (R3年)
- ・介護職員の有効求人倍率は高止まりの状況  
全職種：1.40倍 (令和5年3月)  
介護関連：2.58倍 ( " )

#### ○医療的ケアなど質の高いサービスの需要の拡大

・喀たん吸引や認知症対応など、介護サービスに対する、質的向上の要求が高くなってきている。

### 課 題

○中重度者、認知症高齢者、ひとり暮らし高齢者等が増加していく中、安定的に介護サービスを提供していく必要がある。

○労働力人口の減少が見込まれる中、質の高い介護サービスを担う人材を確保する必要がある。

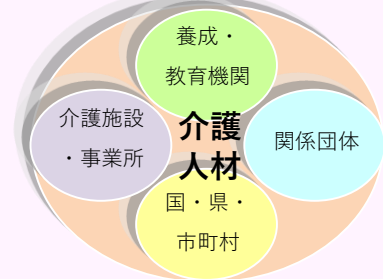
## 対応の方向

### ■総合的な介護職員の確保・定着対策の推進

⇒「理解促進」「育成・確保」「定着・離職防止」「介護技術・知識向上」「雇用環境の改善」の5つを施策の柱とした「介護職員サポートプログラム」に基づき、総合的に施策を展開する。

### ■関係機関・団体との一体的な取組み

⇒県のみならず、関係機関・団体を含め、本県の介護職員の確保・定着対策に係る役割分担と連携・協働による一体的な取組みを推進する。



**養成・教育機関**

- ・生徒・学生等の確保
- ・質の高い介護職員の養成
- ・養成後の県内就職・定着の誘導

**介護施設・事業所**

- ・処遇改善等の雇用環境の整備
- ・介護を学ぶ生徒・学生の実習の受入れ

**関係団体**

- ・スキルアップの支援
- ・介護職の社会的地位の向上

**国・県・市町村**

- ・総合的な介護職員確保等対策の推進
- ・関係機関との調整

### ■施策の評価・検証

⇒毎年度、各施策の効果等の評価・検証を行うとともに、PDCAサイクルにより、施策の見直し等を行い、実効性を高める。

## 施策の展開

### 1 理解促進

- やまがたKAiGO PRiDEキャンペーン【新規】
  - ・KAiGO PRiDEアンバサダーの養成、出前講座
  - ・学生によるSNSでの魅力発信
  - ・介護の日（11月11日）関連イベント
- キッズタウンやまがたでの介護ブース出展

### 2 育成・確保

- 介護福祉士養成施設入学者への修学資金貸付
- 離職した介護職員への再就職準備資金貸付
- 高校生や他業種からの参入促進のための資金貸付
- 外国人介護人材受入支援の実施

### 3 定着・離職防止

- 外国人介護人材支援センターの設置【新規】
  - ・相談窓口の設置、巡回相談
  - ・交流会の開催、ニーズ調査
- 介護人材のすそ野拡大（高校生、主婦、定年退職者等向け研修の開催）
- 介護職員相談窓口の設置

### 4 介護技術・知識向上

- 施設の看護職員向けの認知症関係研修の開催
- 認知症介護実践者研修、従事者基礎研修の開催

### 5 雇用環境の改善

- 介護ロボット・ICT技術等活用による介護現場支援
- 介護職員処遇改善加算取得促進
- 介護事業者認証評価制度

介護職員サポートプログラム推進会議による評価・検証